

平成26年度実施の集落調査について

1. 目的

- ・ 平成 22 年に実施した集落データ調査の更新
- ・ 暮らしや産業の実情、住民目線による課題の実態を調査し、中山間地域対策の施策に反映
- ・ 次期中山間地域活性化計画の基礎資料とする

2. 調査の内容

(1) 集落データ調査

全集落を対象とした、集落別の人口、世帯数など数値の把握

① 集落データ調査

- 調査箇所数 3, 334 集落 (県内全集落)
- 調査方法 市町村への照会

(2) 集落実態調査

中山間地域の集落を対象に、集落活動、生活、産業についての実態把握調査

① 集落代表者聞き取り調査 (訪問による聞き取り調査)

- 調査箇所数 500 集落程度 (全集落の中から抽出)
- 対象 集落の代表者
- 調査方法 調査員の訪問 (面会) による聞き取り

② 世帯アンケート調査 (個人の記述による調査)

- 調査箇所数 3, 000 人程度 ((2) ①集落の住民を対象)
- 対象 在住の 20 歳以上
- 調査方法 集落代表者の協力による個別配布、回収

(3) 集落実態調査項目(案) ※今後 P T で詳細を検討・決定

○集落活動の状況

組織体制・話し合い、人材(リーダー)、地域活動、移住受入れの取組 など

○生活環境の状況

生活用品の確保、移動手段、見守り活動、自主防災活動、情報通信手段 など

○産業の状況

集落の主要産業、農林漁業後継者、鳥獣被害 など